

このコーナーは市内のいろいろな出来事を紹介するコーナーです。皆さんの身近な出来事をお知らせください。

◆連絡先
安芸高田市 政策企画課
TEL 42-5612
〒731-0592
安芸高田市吉田町吉田791番地



佐々木 順三先生 没後10年追悼 第40回記念美土里神楽発表大会

9月26日(土)、神楽門前湯治村神楽ドームで、第40回記念美土里神楽発表大会が行われました。現在「新舞」と呼ばれる「新作高田舞」の創作者であり、美土里、そして安芸高田の神楽の発展に貢献された佐々木 順三(じゅんそう)先生の没後10年追悼の大会でもある今大会は、冒頭に黙とうを捧げて大会が始まりました。各神楽団は思いの込められた舞を披露し、ドームいっぱいに駆けつけたお客さんは、ときには口上に聞き入り、ときには勇壮な舞を見つめて、神楽を楽しまれました。



県内各地の神楽の魅力 をPR ひろしま神楽の日2015

9月26日(土)と27日(日)の2日間、広島駅南口地下広場で、ひろしま神楽の日2015が開催されました。この催しは、広島市、呉市、三原市、廿日市市、安芸高田市、安芸太田町、北広島町で連携し、神楽上演にあわせて、特産品販売や観光案内を行い、市町への訪問につなげていこうとするものです。安芸高田市からは、27日(日)に上河内神楽団が「大蛇」を演じ、また、両日にわたり向原町のふるさとネットやすらぎ会による特産品販売が行われ、安芸高田市をPRされていました。



秋晴れの下、華麗に舞うディスク 第12回ひろしま障害者フライングディスク大会in安芸たかた

9月27日(日)吉田サッカー公園人工芝グラウンドにて、第12回ひろしま障害者フライングディスク大会が開催されました。県内から207名が集まり、秋晴れの下、輪にディスクを通し点数を競う「アキュラシー競技」、飛距離を競う「ディスタンス競技」で汗を流しながら交流しました。特にアキュラシー競技はディスクコントロールが重要で、姿勢維持や体幹を無理なく使用できるので、健康維持・体力増進・機能回復にも役立っています。好成績を収めた出場者は、岩手県で開催される全国大会に出場する予定です。



魅力溢れる演奏！多くの聴衆を魅了！ 安芸高田ウインドアンサンブル第11回定期演奏会

9月27日(日)高宮田園パルッツォ文化ホールにおいて、安芸高田ウインドアンサンブル第11回定期演奏会が開催され全14曲の演奏を披露しました。4部構成の演奏会では、安芸高田ウインドアンサンブルに加え、賛助出演として吉田中学校吹奏楽部が演奏に参加し、安芸高田ウインドアンサンブルとコラボレーションした3曲を演奏しました。また、演奏の途中には曲に合わせた寸劇も披露され、会場は笑いに包まれていました。聴衆の一人は「トロンボーンを吹く孫を見に来たんよ」と破顔一笑されていました。



見て、さわって、神楽を体感 神楽出合いプロジェクト 安芸高田 神楽ワークショップ

安芸高田市で生まれ育った子どもたちが、安芸高田市が誇る伝統芸能と出会うことで、神楽への関心を深め、故郷に自信を持ち、また、実際に神楽を伝承する人材を育てていくため、9月7日(月)、神楽門前湯治村神楽ドームで「安芸高田 神楽ワークショップ」が開催されました。はじめに、安芸高田神楽協議会 久保会長から、神楽のそもそもの始まりについてと、舞台の天蓋(てんがい)の話がされ、子どもたちは真剣な面持ちで聞いていました。その後、安芸高田神楽協議会の有志による神楽上演があり、最後には衣装の試着や大蛇体験をする神楽ワークショップが行われました。各地区の学校ごとに分けられたグループで、児童たちは豪華絢爛な衣装を着てみたり、大蛇の胴体を体に巻き付けて大蛇になりきったりしていました。



熱きたたかい！広がる交流！ 第12回安芸高田市ハンドボールカップ

9月11日(土)から12日(日)に、湧永満之記念体育館と向原高校体育館において、第12回安芸高田市ハンドボールカップが開催されました。本大会には中四国地方及び大阪府から、男子女子合わせて、8チームの強豪が揃いました。地元である甲田中学校ハンドボール部は、これら強豪と熱戦を繰り広げ、男女とも2位という好成績を収めました。また、男子の部はHC江津、女子の部は大阪ジュニアクラブが優勝し、民泊を受け入れた地域の方々も、惜しめない拍手で健闘を称えていました。



夢の舞台を踏む！ 第17回美土里こども神楽発表大会

9月21日(月)敬老の日、神楽門前湯治村神楽ドームにおいて、第17回美土里こども神楽発表大会が開催されました。美土里町の子ども神楽団9団体が、日頃の練習の成果を約1,100人の観衆の前で発表しました。美土里こども神楽連絡協議会と神楽門前湯治村で結成された、実行委員会が大会を主催。美土里神楽の保全と発展に一役買っている本大会で、夢の舞台を踏む子どもたちの顔は、緊張と興奮に包まれおり、舞い終わった後は充実感に溢れた顔を見せていました。